

JRMがリポバッテリー講習会を開催！



4月8日、東京都千代田区のエッサム神田ホールにおいて、日本ラジコン模型工業会（JRM）が主催する「リポバッテリーに関する講習会」が開催された。JRM会員メーカーはもちろん、輸入代理店、国内販売元など数多くの関係者が参加。講師には、一般財団法人電気安全環境研究所（JET）の専門スタッフを招き、電気用品安全法に関する事や、取扱い上での注意点などの講習が行われた。

また、講習後には質疑応答が行われ、ラジコンならではの使用方法についての質問や保管方法など、積極的な質問が飛び交った。4時間に及ぶ講習会は、リポバッテリーを使用する上での正しい扱い方や事故を未然に防ぐためのノウハウを再確認、有意義な講習会となった。



↑主催した日本ラジコン模型工業会の鈴木明久会長。



↑左から、一般財団法人電気安全環境研究所の肥後利明氏、阪本健氏、平井雄二氏、妹尾剛志氏、西岡研二氏。講師を務めた肥後利明氏（JET）は、専門家の立場からリポバッテリーに関する正しい知識と扱い方について解り、やすく丁寧に解説。講義は休憩を挟んで4時間の長丁場だったが、出席者は真剣な眼差しで聞き入っていた。

